

令和 6 年 8 月 1 日

教 員 各 位

研究担当副学長 重田 育照
附属図書館長 西尾 チヅル

令和 6 年度「オープンアクセス加速化事業」による APC 支援の実施について(通知)

本学は、文部科学省「オープンアクセス加速化事業(令和 5 年度補正予算:人工知能等社会実装研究拠点事業費補助金)」に採択されました。本事業は、大学等による研究成果(学術論文・研究データ等)の管理公開に関する体制の充実・強化を図り、産業界等にも開かれた知へのアクセスを担保することで、研究成果の発信力を強化し、我が国の競争力を高めることを目的とするものです。

本事業に基づき、論文をオープンアクセスにするために必要な「論文掲載公開料(APC)」の支援を実施いたします。支援の対象とする論文や期間、支援金額等につきまして、オープンアクセス推進会議(令和 6 年 6 月 13 日学長決定により設置)にて下記の通り決定いたしましたので、条件等をご確認の上、ぜひご利用ください。

記

1. 対象者:本学所属の教員(統一認証 ID を持つ者に限る)
2. 対象論文:下記の要件をすべて満たす論文
 - ① 責任著者であること ※本学を所属として出版していること
 - ② フル OA 誌またはハイブリッド OA 誌にて OA 出版すること
 - ③ 査読付きであること※過去に学術誌に掲載された論文を、オープンアクセス化するための APC は対象外です。
3. 対象出版社:特に制限なし
※いわゆるハゲタカジャーナルに投稿しないよう留意のこと
4. 対象期間:交付決定日(令和 6 年 7 月 22 日)～令和 7 年 2 月末(ただし予算がなくなり次第終了)
※請求書の日付(私金立替の場合は立替日)が上記期間のものが対象となります。
※すでに別予算で支払い手続き済のものも対象となります。
5. 支援制限:1 人 1 論文に限る
6. 支援金額:100 万円未満(100 万円以上となる場合は、差額を負担いただきます)

※160 万円以上となることが見込まれる場合は、予め契約課へ連絡してください。

7. 支援方法:先着順

8. 申請方法:u-Rad(筑波大学公募支援システム) により申請(詳細は、別紙参照)

【本件問い合わせ先】

学術情報部情報企画課電子リソース担当

E-mail apc-support@tulips.tsukuba.ac.jp

TEL 029-853-2379

【申請方法】

- ・対象期間に APC の支払が発生したものが支援対象となります。
- ・160 万円以上となるが見込まれる場合は、予め契約課へ連絡してください。
- ・論文のアクセプト後、出版社から APC 支払の案内がありましたら、**法人カード払いまたは、請求書払いを選択してください**。支払方法により、下記の必要書類を揃えた上で、u-Rad (筑波大学公募支援システム)から申請してください。

申請用 URL <https://ura.sec.tsukuba.ac.jp/u-rad>

※なお、予算に限りがあることや、対象となるものには条件があることから、補助金により支援できない場合もあります。代替予算(運営費・科研費・その他外部資金など)をできるだけ確保した上で申請してください。

代替予算がなく、本件が対象外となった場合には、その APC は個人負担(いわゆる自腹)となります。

【必要書類】

支払方法	必要書類
法人カード	・法人カード利用明細(週次) ・請求書等 ・支払い済であることがわかる書類(paid 等の記載)(請求書等に記載の場合は不要) ・論文 1 ページ目の写し ・法人カード利用報告書(月次。後日提出可)
請求書払い	・請求書(支払い手続きせずそのままお送りください) ・論文 1 ページ目の写し ・外国送金依頼書(外国送金の場合)※本学の外国送金は月 1 回第 3 金曜日のみですので、対応できる(支払い期限に間に合う)もののみとしてください。また、外国送金について振込不能等が生じたときは、申請者にて対応願います。
私金立替 (上記の支払方法がいずれもできない場合に限る)	・私金立替払請求書・兼補助簿 ・領収書(レシート等の支払ったことが分かる書類) ・外貨での支払いの場合は、クレジットカード利用明細 ・適格請求書(レシートなど支払ったことが分かる書類が適格請求書となる場合は兼ねることができる) ・論文 1 ページ目の写し

※購入依頼書/経費精算申請書は、学術情報部で作成しますので、各人での入力不要です。

※本事業案内サイト

<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/tsukuba-only/denshitekisiryu/apcsupport.html> (学内限定)

【注意事項】

○申請を受け、当方で書類等が揃っているのを確認し手続きが完了した順に補助します。予算がなくなり次第終了します。

○論文をオープンアクセスにするための支援です。オープンアクセスではない論文投稿に係る経費は支援の対象となりません。また、翻訳、英文校正等、掲載料以外のものについても支援の対象ではありません。支援対象となるかどうか迷う場合はお問い合わせください。

○下記の電子ジャーナルパッケージについては、2025 年 1 月または 4 月から転換契約(ジャーナル購読に加え一定枠の OA 投稿を可能とする契約)に移行する予定です。

転換契約の対象となる雑誌に論文を投稿した場合は、論文のアクセプト後の支払い手続きの際、転換契約による OA 出版対象である旨の案内が出ますので、出版社サイトでの案内に従って進めていただくことになります。詳細は検討中ですので、決まり次第お知らせいたします。

〈転換契約対象パッケージ〉

2025 年 1 月から

- Cambridge University Press
- Oxford University Press
- SpringerLink (SpringerNature)
- Wiley Online Library (Wiley)

※2025 年 1-3 月に支払いをする論文の APC は補助金により全額免除となります。

※2025 年 4 月以降については、APC の一部を負担いただきます。詳細は検討中です。

2025 年 4 月から

- ScienceDirect (Elsevier)

※APC の一部を負担いただきます。詳細は検討中です。